

研究

観光ビジネスとホスピタリティー

専門は「観光経営学」で、研究の主要テーマは「観光経営戦略」と「ホスピタリティー（おもてなし）」です。

約10年あまりの観光産業界での勤務経験を基盤に、観光ビジネスとホスピタリティーとの関係を研究しています。旅行者の旅先での思い出は、それぞれの物語です。「どのようなホスピタリティー行動がその物語の創造に寄与するのか」というテーマを、観光ビジネスの経営戦略の視点から掘り下げています。

また、観光ビジネスとしての航空業界研究も行っており、日本で唯一のチャーターフライトを使った講義科目「エアライン・オペレーション」からは、これまでに多くの卒業生が航空業界に就職しています。



チャーターフライト授業の様子

(※設置届出中)

モットー アンテナを 張り巡らせる

学生には常にこう言っています。情報収集という意味もありますが、五感を使って周囲のさまざまなことに関心を持つことによって、新たな視点を発見し、今までの世界観が広がります。幅広い視野で、自分の将来を見つめる指針にしてほしいと思っています。



先生って
どんな人?

「和」を 大切にする人

オープンキャンパスで学科説明をする先生のプレゼンテーション力に魅せられ、入学を決めました。大学3年生から乾ゼミナールに所属していますが、先生は「和」を重んじる人。ゼミでは観光業界に勤務する卒業生との交流の機会もあり、先輩・後輩の連携が緊密だと感じています。

観光産業学科4年
佐藤 友里さん



秘訣

吉本新喜劇

大阪生まれの神戸育ちで、吉本新喜劇が大好き。授業も関西弁です。90分の授業の間、学生を飽きさせない「しゃべり」は、吉本新喜劇のボケ・ツッコミの「間合い」や「つかみ」を研究した成果。今日も新喜劇を見て、日々精進しています。



趣味

飛行機

小さい頃はパイロット志望で、自他共に認める飛行機マニア。休みの日には、福岡空港滑走路の南端の下月隈1号緑地で離発着する飛行機を真下から眺めて、気分転換しています。音でどの機体か判別できる、と胸を張ります！



撮影：林 敏治さん（大学院芸術研究科博士前期課程1年）